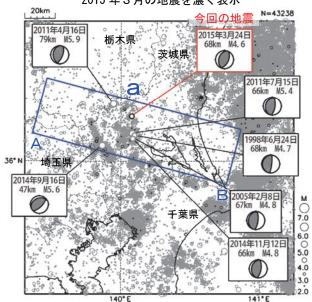
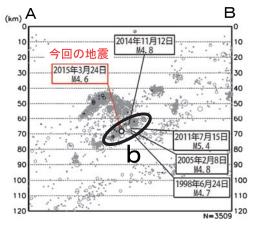
3月24日 茨城県南部の地震

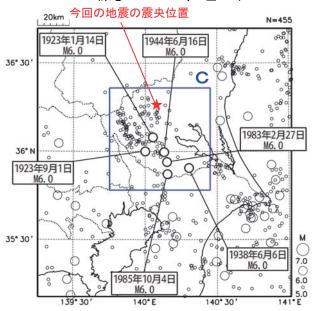
震央分布図 (1997年10月1日~2015年3月31日、 深さ0~120km、M≥2.0) 2015年3月の地震を濃く表示



領域a内の断面図(A-B投影)



震央分布図 (1923年1月1日~2015年3月31日、 深さ0~120km、M≥5.0)



2015年3月24日13時53分に茨城県南部の深さ68kmでM4.6の地震(最大震度3)が発生した。この地震は、発震機構が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では M4.0 を超える地震が時々発生している。

なお、この領域では、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」発生以降、以前より地震活動が活発となっており、2011年7月15日にはM5.4の地震(最大震度5弱)、2014年11月12日にはM4.8の地震(最大震度4)などが発生している。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の 地震の震央周辺 (領域 c) では、M6.0 程度 の地震が時々発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図

